

第五次宮崎市総合計画の評価・検証について

1 概要

2018年度を初年度とする第五次宮崎市総合計画においては、施策の実効性を高めていくため、政策評価及び施策評価により適切な評価・検証を行うこととしている。

施策評価については、前年度の実績等に基づき、総合計画の重点項目を対象に、内部評価及び外部評価を実施する。

政策評価については、中間年度（2020年度）及び最終年度（2022年度）までの実績等に基づき、総合計画の重点項目を対象に、内部評価及び外部評価を実施する。

2 施策評価の方法

(1) 内部評価

総合計画に掲げる重点項目について、宮崎市総合計画推進会議（以下「推進会議」という。）において前年度の実績等を基に評価・検証を行う。（毎年度）

①各指標の達成率を算出し、点数化する。

$$\text{達成率(\%)} = \frac{\text{実績}}{\text{目標}} \times 100$$

※減少することを目標としている指標は、分子・分母を入れ替える。

指標						単位	達成率
重点 「子育てしやすい地域である」と思う人の割合						%	
現況	H30	H31	H32	H33	H34		点数
目標	66.3	68.1	69.8	71.3	73.5	75.0	
実績							

達成率	点数
100%以上	5点
90%以上 100%未満	4点
80%以上 90%未満	3点
50%以上 80%未満	2点
0.1%以上 50%未満	1点
0%以下	0点

②重点項目ごとに、各指標の点数を平均して、内部評価結果をだす。

平均点	評価	評価の目安
5点	s	全ての主要施策において目標を達成している。
4点以上 5点未満	a	概ね目標を達成している。
3点以上 4点未満	b	取組みがやや遅れている。
3点未満	c	取組みが遅れている。

③重点項目ごとの評価コメントを決定する。

(2) 外部評価

総合計画に掲げる重点項目について、宮崎市総合計画推進会議専門部会（以下「専門部会」という。）において、前年度の実績等を踏まえた内部評価結果を参考に、評価・検証を行う。（毎年度）

- ①社会情勢による影響等も勘案し、重点項目ごとに専門部会の委員が外部評価（評価・意見等）を実施する。

評価	判断基準
A	成果が出ている
B	一定の成果が出ている
C	成果があまり出ていない
D	成果が出ていない

- ②委員全員の評価結果を集計した結果、一番多い評価を外部評価結果とする。

3 平成31年度スケジュール（実績）

5月20日 推進会議において、内部評価を実施（5/31各課へ通知）

29日 専門部会において、外部評価の資料を委員に配布し、評価方法を説明

7月26日 専門部会において、外部評価を実施